

社会貢献・地域貢献

ユニーは、持続可能な社会は環境のことだけではなく、みんなが幸せに生きることができる社会だと考え、社会貢献活動を行っています。

また店舗では「地域のコミュニティーセンター」として、地域の発展のために努めています。

社会貢献活動

難民衣料救済(日本救援衣料センター)

従来、アピタ千代田橋店で「名古屋を明るくする会」との共催で開催してきましたが、今年はアピタ刈谷店でも、近隣企業「デンソー ボランティア支援センター」と共催で開催しました。日本救援衣料センター経由で、アフリカ・中東諸国・ペルーへ衣料を送ります。



衣料品回収量	アピタ千代田橋店	約20t (650名参加)
	アピタ刈谷店	約20t (481名参加)

リサイクルバザー・チャリティーバザー

ユニー大曽根店で「なごや消費者団体連絡会」と共催で、家庭に眠っている衣服や日用品などを、必要な方に販売する「リサイクルバザー」を開催しました。収益金を国連世界食糧計画の「学校給食プログラム」に寄付しました。



ボルヴィック 1ℓ for 10ℓ (リトル)プログラム

アピタ大垣店で、「1ℓ for 10ℓ プログラム」をキリンMCダノンウォーターズ(株)と一緒に開催し、西アフリカのリマ共和国の子供達に清潔で安全な水を送りました。「アフリカの水問題」について関心を高め、理解を深めていただくことを目標に掲げ、小学生の子供達へ「水の教室」「水のお絵かき教室」を実施しました。



家族のうれしい顔写真展

愛知県児童総合センター(長久手町 愛・地球博記念公園内)の「家族のうれしい顔」写真展を、愛知(アピタ空港店・アピタ安城南店・アピタ長久手店・アピタ千代田橋店)三重(アピタ四日市店)・岐阜(アピタ大垣店) 3県の6店舗で開催しました。



アピタ エコ博

けやきウォーク前橋、アピタ長津田店で「アピタ エコ博」を開催しました。店内にハイブリッドカーや太陽光発電などのブースを設置し、ユニーの環境活動を展示してお客様に環境を考えた生活を提案しました。また、小学生を対象に「お店探検」(環境学習)や「私のエコ宣言」を書いていただくイベントを実施しました。メインイベントは登山家 野口健さんによる「環境トークショー」とスポーツ選手やタレントの皆様からお寄せいただいた愛用品のチャリティーオークションを行い、収益金を国連世界食糧計画(WFP協会)に寄付しました。



募金活動

WFP (国連世界食糧計画)

現在世界には64億人の人口を養うに十分な食糧があるにもかかわらず、8億5千万人以上が飢えに苦しむ6秒に1人の乳幼児が飢餓で亡くなっています。ユニーは国連世界食糧計画(WFP)協会参加企業として、世界の飢餓と貧困を撲滅するために社内外での啓発活動や募金活動を行い、WFPの子供を対象とした「給食プログラム」を支援し、次世代につながる「成長や教育を目的とした食糧援助」活動を実施しています。

